

明治大学連携講座を開催します

1 金融リテラシー底上げの鍵は、キャッシュレスにあり

電子マネーやスマホ決済といったキャッシュレスについて、「現金を持たなくて済む」以外のいろんなメリットを学びましょう。
※2回の連続講座です。
▷期日・内容＝下表のとおり

▷時間＝午後7時～8時30分
▷定員＝30人(先着順)
▷講師＝小早川周司氏(明治大学政治経済学部 教授)
▷申込期限＝11月7日(月)



申込フォーム

第1回	11月16日(水)	お金とは何か?	Bitcoinに代表される暗号資産(仮想通貨)など、紙幣とは異なるこれらのお金の取扱いについて、歴史を振り返りながら考えます。
第2回	11月22日(火)	キャッシュレスとどう向き合うか?	PayPayに代表される新しい支払手段が使われています。これらの使い方について、海外の動向を踏まえながら考えます。

2 50代からの自分再発見と未来キャリアの作り方

人生100年時代と言われる今、50代は振り返り地点となります。定年後の人生に向けて今から考えておくことは、その後の人生においても重要です。
これまでのキャリア(=人生)を振り返り、ワークを通じて自分自身の大切にしたい価値観や強みを明確にして、未来にむけたキャリアプランを作成してみましょう。

※2回の連続講座です。
▷期日・内容＝下表のとおり
▷時間＝午後7時～8時30分
▷定員＝30人(先着順)
▷講師＝安部博枝氏【明治大学先端数理学インスティテュート(MIMS)研究員】
▷申込期限＝11月21日(月)



申込フォーム

第1回	11月30日(水)	満足する人生を送るために	●キャリアとは何か●自分年表を作ってみよう
第2回	12月7日(水)	ワクワクするキャリアプランを描く	●自己理解を深める●キャリアプランを考える

1・2 共通事項

- ▷会場＝カメラアホール 多目的ホール
※Zoomを使用したオンライン講座(リアルタイム配信)をスクリーンに投影
- ▷対象＝高校生以上で市内にお住まいまたはお勤めの人
- ▷受講料＝無料
- ▷持ち物＝筆記用具、ノート、マスク
- ▷申込方法＝電話または申込フォームをご利用ください。
- ▷申込先・問い合わせ先＝中央公民館(☎☎3166／平日午前9時～午後5時)

赤崎町清水地区の水門・陸閘自動閉鎖システムの運用を開始しました

水門・陸閘は、津波注意報や警報が発表されたときに、自動で閉鎖します。ゲートはゆっくりと動作しますが、閉まり始めたらゲートを通らず、近くの階段を利用してください。
▷運用開始日＝9月30日(金)
▷その他＝対象となる地区の各世帯へは、水門・陸閘自動閉鎖システムの詳細に関する文章を配布していますので、ご確認ください。
▷問い合わせ先
大船渡土木センター復興まちづくり課(☎☎1951)



おおふなぽーとから催しのご案内

着物リフォーム裁縫教室
～帽子とマスクづくり～

▷期日＝10月16日(日)
▷時間＝午前10時～午後3時
▷会場＝2階 多目的室
▷内容＝手拭いでマスクを、着物リフォームで帽子を作ります。
▷講師＝本多サト子さん(岩手県環境アドバイザー)
▷対象＝どなたでも
▷定員＝10人(先着順)
▷受講料＝500円(材料代)
▷申込方法＝電話または直接申し込みください。
▷申込締切日＝10月15日(土)
▷持ち物＝手拭い、着物をほどいたもの、裁縫道具、ものさし、ミシン(可能な人)、飲み物
▷企画運営＝NPO法人おはなしころりん
▷申込・問い合わせ先
おおふなぽーと(☎☎6001)



いちサポおおふなとルーム
からのお知らせ

1 サポステ 就職相談会
▷期日＝10月12日(水)、26日(水)
▷時間＝午前10時～正午
▷場所＝ハローワーク大船渡 1階会議室
2 職業興味テスト(要予約)
▷期日＝10月19日(水)
▷時間＝午前10時～正午
▷場所＝シーパル大船渡 1階研修室B
▷内容＝興味度、自信度から自分に合った職業のヒントを探るテスト
◎1・2 共通事項
▷対象＝これから働きたい49歳までの人および家族など
▷参加料＝無料
▷申し込み・問い合わせ先
いちのせき若者サポートステーションおおふなとルーム【担当：今野(☎080-8219-4001)】

統計について知ろう ～10月18日は統計の日～

■統計はどうやって作るの？

国の統計は、「国勢調査」や「経済センサス-活動調査」など、世帯や事業所などへの調査からデータを集めて、作られます。非常勤の公務員である「統計調査員」が、調査を行うために世帯や事業所を訪問します。

■調査データから何が分かるの？

「国勢調査」の結果から、市内の第1次産業、第2次産業・第3次産業別の就業人口の推移や、「経済センサス-活動調査」から市内の漁業や建設業などの産業分類別の従業者数の変化をとらえるなどして、今のまちの課題を把握したり、これから行う事業の内容を決めています。
このように「統計」は、私たちの身近な生活と深く関わっています。



■統計データはインターネットでも見るができます
e-Stat 検索 岩手の統計情報 検索 大船渡市統計書 検索